

平成 30 年 6 月 29 日

各 位

株式会社 宮崎銀行

「お客さま本位の業務運営に係る方針」に基づく成果指標と取り組み状況の公表について

株式会社宮崎銀行(頭取 平野 亘也)は、お客さま本位の資産運用コンサルティングを強化するため、「お客さま本位の業務運営に係る方針」を制定しております。

このたび、本方針に基づく成果指標や取り組み状況をとりまとめましたので公表いたします。

当行は今後も、お客さまのニーズに合わせた最適なご提案や、わかりやすい情報提供等に努めてまいります。

記

成果指標および取り組み状況

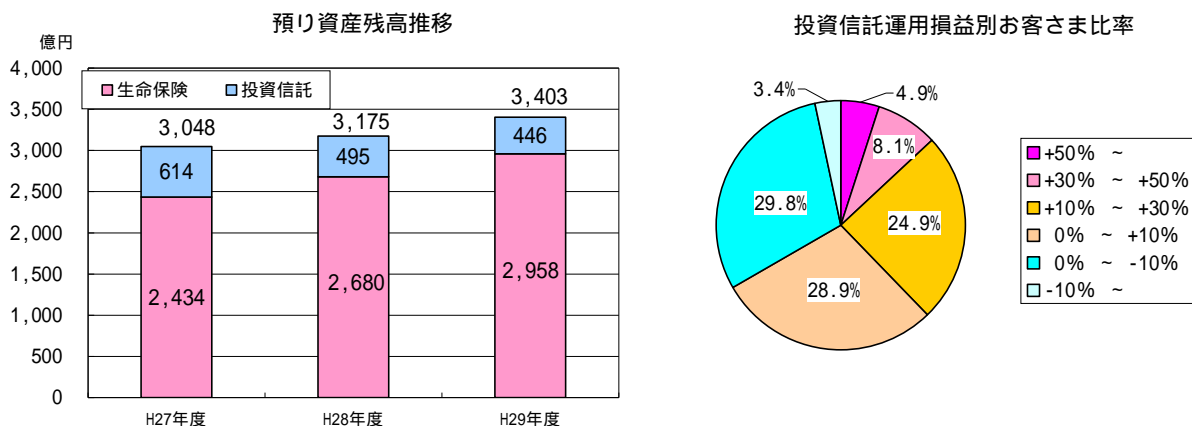
1. 預り資産残高推移・投資信託運用損益別お客さま比率
 2. 投資信託コア商品比率・投資信託平均保有年数
 3. NISA 残高・NISA 残有口座数推移
 4. 積立投信の金額件数推移・投信販売に占める積立投信の割合
 5. 投資信託の販売上位商品
 6. 生命保険の販売上位商品
 7. お客さまセミナー回数
 8. マネーコンサルタント認定者数推移
 9. 投資信託ラインアップの作成
 10. システム活用によるポートフォリオ提案
- 詳細については、2 頁目以降に記載しています。

以 上

本件に関するお問い合わせ先
株式会社宮崎銀行マネーコンサルティング部
担当：河山・坂元
TEL 0985-32-8350

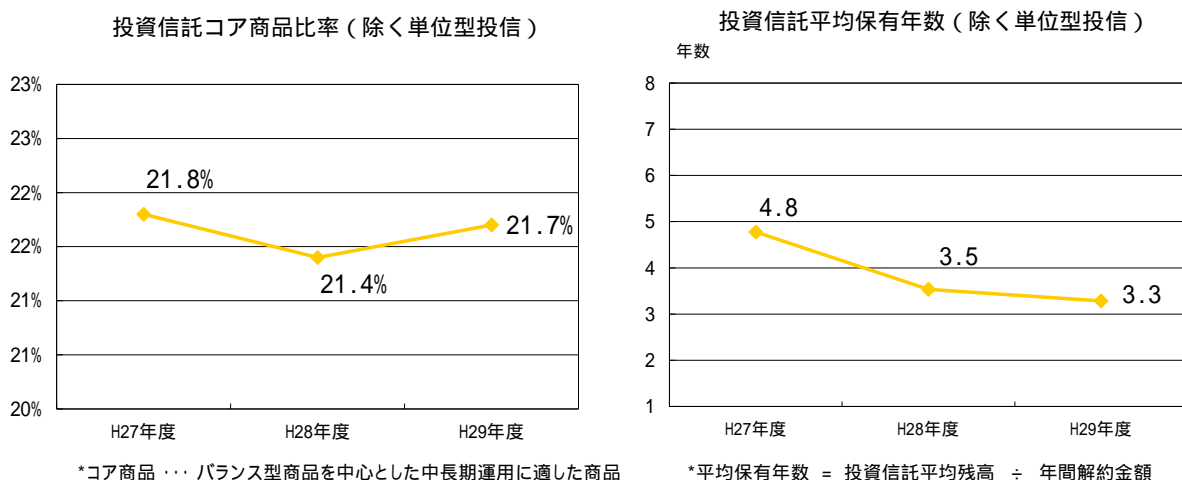
1. 預り資産残高推移・投資信託運用損益別お客さま比率

お客さまの知識、経験、財産の状況および取引目的やニーズ等を確認の上で、お客さまのご意向に適した投資信託や、生命保険等の金融商品をご提案しています。また、投資信託においては、お客さま毎の保有状況等を十分確認した上で、適切なポートフォリオ提案を行っています。



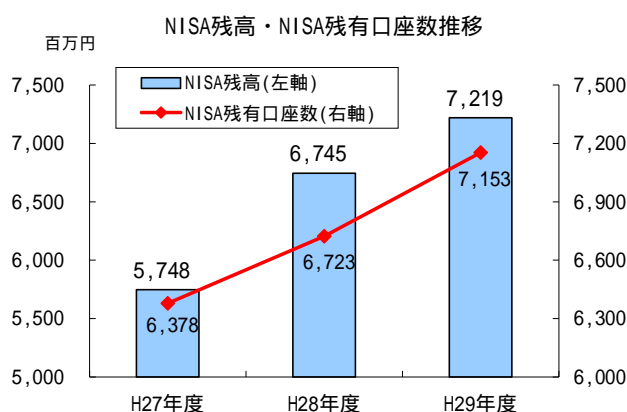
2. 投資信託コア商品比率・投資信託平均保有年数

お客さまの適切な資産形成のため、長期投資による資産形成の核(コア)と位置づけられる「リスクを抑えた投資信託(コアファンド)」を、特に投資が初めてのお客さまを中心にご案内しています。また、お客さまのご意向に適した金融商品を提案することにより、長くお取引引きいただけるよう努めてまいります。



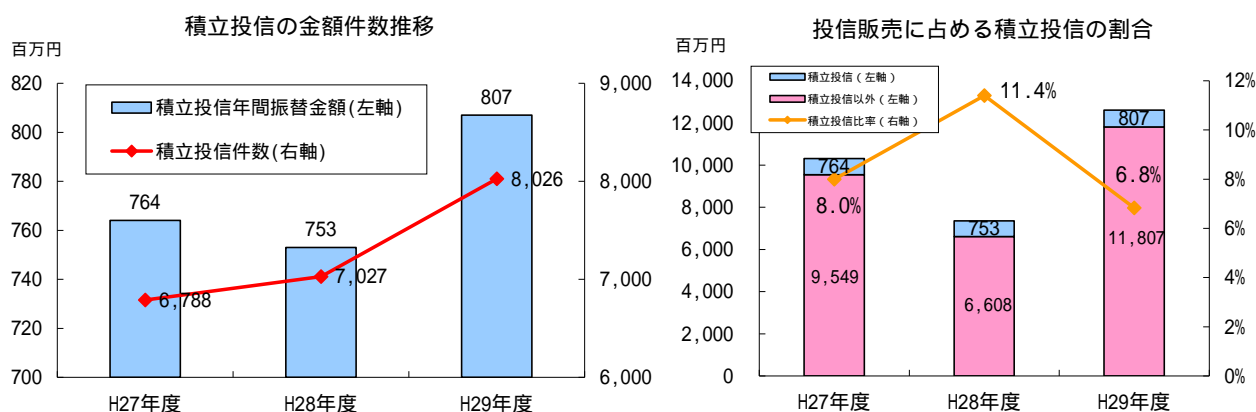
3. NISA残高・NISA残有口座数推移

NISA口座利用によるお客さまの非課税での資産形成・資産運用の提案によりNISA残高・NISA残有口座数ともに増加傾向にあります。



4. 積立投信の金額・件数推移・投信販売に占める積立投信の割合

お客さまが安定的な資産形成を行うために有効な長期・積立・分散投資の提案により、積立投信の金額・件数ともに増加傾向にあります。



5. 投資信託の販売上位商品 (平成29年度)

順位	銘柄名	投資対象	分配周期	販売シェア
1	パインブリッジ米国ライジングスター 好利回り債券ファンド2017-12	海外債券	年4回	22.8%
2	ダイワ・US-REIT・オープンBコース	海外REIT	毎月	8.7%
3	ロボット・テクノロジー関連株ファンド	内外株式	年2回	8.5%
4	三菱UFJ豪ドル債券インカムオープン	海外債券	毎月	7.5%
5	グローバル・フィンテック株式ファンド	内外株式	年1回	7.0%

6. 生命保険の販売上位商品 (平成29年度)

順位	一時払い保険	商品種類	通貨	販売シェア	順位	平準払い保険	商品種類	通貨	販売シェア
1	サニーガーデンEX	定額終身	豪ドル	24.5%	1	ずっとスマイル	定額終身	日本円	37.8%
2	プレミアカレンシー・プラス2	定額年金	豪ドル	16.6%	2	ふるはーとF	定額年金	日本円	35.4%
3	ふるはーとJロードグローバル	定額終身	米ドル	9.1%	3	ユニット・リンク	変額保険	日本円	13.4%
4	サニーガーデンEX	定額終身	米ドル	7.2%	4	しあわせの階段	定額終身	日本円	12.4%
5	エブリバディプラス	定額終身	豪ドル	6.3%	5	ドルスマート	定額終身	米ドル	12.0%

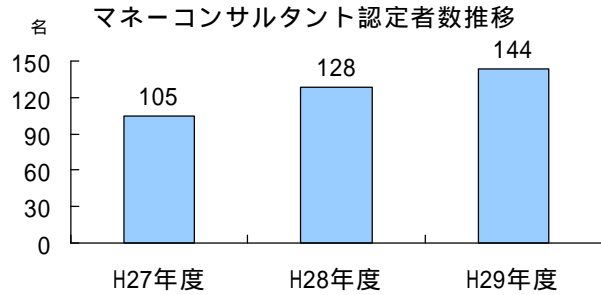
7. お客さまセミナー回数 (平成29年度)

定期的に開催しております「経済環境セミナー」に加えまして、お子さまや女性、投資初心者の方々向けセミナーも開催し、様々なお客さまに金融リテラシー向上のお手伝いをさせていただいています。

お客さまセミナー	回数
全体	54
(うち、経済環境セミナー)	45
(うち、キッズセミナー)	6
(うち、女性向けセミナー)	2
(うち、投資初心者向けセミナー)	1

8. マネーコンサルタント認定者数推移

当行の人財育成制度に則し、適切なコンプライアンス、および商品知識等を兼ねそろえ、お客さまに対して適切なポートフォリオ提案が行える「マネーコンサルタント」の育成・認定を継続しています。



9. 投資信託ラインアップの作成

長期投資による資産形成の核(コア)と位置づけられる「リスクを抑えた投資信託(コアファンド)」のラインアップを作成しました。

みやぎん コアファンド ラインアップ

「コア資産」は、このようなお客さまに選ばれています
 成長を期待したいお客さま 低リスク志向のお客さま 法人のお客さま

ファンド名	資産割合 (2018年1月末)	高配りヘッジ	手数料	期間
世界経済の成長を「買の強いインカム」を期待し、「機動的に」資産配分を調整します。	資産割合: 1.16%	高配りヘッジ	2.16%	年2回
投資環境の変化を速やかに感知し、業績変動の激しいリスクを年率4%程度に抑えながら、安定的な業績変動の上昇をめざします。	資産割合: 1.16%	高配りヘッジ	2.16%	年2回
投資環境の変化に一貫して「負けにくい投資」をめざします。	資産割合: 1.16%	高配りヘッジ	2.16%	年1回
またして日本の資産を対象に、分散投資を行います。市場の変化には、資産配分を機動的に調整することで対応します。	資産割合: 1.16%	高配りヘッジ	2.16%	年1回
3つの異なる国内外の資産に分散し、リスクを25%、債券50%、株式25%を目処に投資します。	資産割合: 1.16%	高配りヘッジ	2.16%	年1回
ターゲット・イヤーを特定し、ターゲット・イヤー以降の適切な資産形成に備えるため、価格変動の激しい資産配分を調整して対応します。	資産割合: 1.16%	高配りヘッジ	2.16%	年1回

10. システム活用によるポートフォリオ提案

システム活用により、お客さまごとに保有されている金融資産やニーズ、意向等を十分確認した上で金融商品を選定し、適切なポートフォリオ提案を行っています。

保有ポートフォリオ

投資資産分布

資産構成

リスクリターンマップ

以上